

“一過性ではない人材育成”をテーマに 人事限定イベント「タニモク」フェス を開催 ～開発中の目標サポート AI によるキャリア・カウンセリングも紹介～

パーソルキャリア株式会社が運営する、[他人に目標をたててもらうワークショップ「タニモク」](#)は、2025 年 1 月 15 日（水）、16 日（木）に「一過性ではない人材育成の実現」をテーマに、人事限定のイベント「タニモク」フェスを開催します。

特設サイト：<https://tani-moku.jp/fes2025.html>

キャリア・メンタリング×AI 活用で一過性ではない人材育成をサポート

企業が持続的に成長していくためには、社員が自発的にスキルや知識を身につけ成長し、組織力の強化につなげていくことが不可欠です。しかし、個人がスキルや知識を習得しようとする意識を継続することは容易ではありません。そのため、多くの企業が研修や 1on1 などを通じてサポートをしています。が、成果を上げることは難しいのが実情です。

そこで今年の「タニモク」フェスでは、対話の継続的な機会提供によって、個人が自発的に成長できる状態を目指すことができる「タニモク」と、「目標サポート AI」の活用を紹介します。

今回の「タニモク」フェスは「一過性ではない人材育成の実現」をテーマに、DAY1は、「タニモク」を体験したことがない人事担当者向けにワークショップを実施。「タニモク」の体験を通し、社員の「はたらく」に対する主体性を引き出すコツを伝授します。

DAY2は、昨年に引き続きパーソル総合研究所 小林 祐児氏をお招きし、職場での対話の効果と促進方法についてお話しいただきます。また、従来の「タニモク」プログラムだけでなく、開発中の「目標サポートAI」についても紹介。パーソルキャリアのデータアナリスト 長谷川 智彦と「タニモク」の開発者である三石 原士が、「社員が目標をより具体的に言語化できる」「自発的にキャリアを築く意識が醸成される」といった、AIによるキャリア・カウンセリングのメリットについて話します。

「タニモク」プロジェクトリーダー 三石 原士 コメント

パーソルキャリア株式会社 ブランド・マーケティング本部 ミッション共創推進部

多くの企業が社員の主体性を引き出す方法に頭を悩ませています。私は、その解決にはキャリア・メンタリングの機会を増やすことが重要だと考えています。「タニモク」では、自分自身の将来についてオープンに話し、自己理解を深めるキャリア対話を行い、相互にメンタリングし支援しあう仕組みを作ることができます。研修だけに頼らず、継続的な対話を通じて社員のキャリアオーナーシップを向上させることが、企業の成長につながると信じています。今年のフェスでは、AIを活用した目標支援を取り入れた、社員のキャリアオーナーシップを向上させる新しい方法を探ります。ぜひこの機会に、皆さまのご参加をお待ちしております。



【イベント概要】

	DAY1	DAY2
日時	2025 年 1 月 15 日（水） 14:00-16:00 （受付開始：13:45）	2025 年 1 月 16 日（木） 14:00-16:00 （受付開始：13:45）
開催方法	オフライン開催 開催場所：パーソルキャリア 大手町オフィス （東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 5F）	ハイブリッド開催 オフライン：パーソルキャリア 大手町オフィス オンライン：Web 会議サービス「Zoom」
定員	30 人	オフライン：30 人、オンライン：定員なし
応募条件	人事、採用、教育・研修、組織開発などに携わっている方、 組織文化やダイバーシティ推進に携わっている方	
応募方法	以下特設サイトより申込み	
特設サイト	https://tani-moku.jp/fes2025.html	

【タイムテーブル】

DAY1：1 月 15 日（水） 14:00～16:00

- 13:45 受付開始
- 14:00 ごあいさつ、趣旨説明：「タニモク」プロジェクトリーダー 三石 原士
- 14:15 「タニモク」ワークショップの体験と解説
- 15:50 まとめ／DAY2 のご案内
- 16:00 アンケート・終了

DAY2：1 月 16 日（木） 14:00～16:00

- 13:45 受付開始
- 14:00 ごあいさつ、趣旨説明 「タニモク」プロジェクトリーダー 三石 原士
- 14:10 ゲストトーク：職場での「対話」をどう促進するか データで見る〈本音〉の効果とはー
スピーカー：パーソル総合研究所 上席主任研究員 小林 祐児氏



小林 祐児

YUJI KOBAYASHI

株式会社パーソル総合研究所 シンクタンク本部 上席主任研究員

上智大学大学院 総合人間科学研究科 社会学専攻 博士前期課程 修了。
NHK 放送文化研究所に勤務後、総合マーケティングリサーチファームを経て、2015年よりパーソル総合研究所。労働・組織・雇用に関する多様なテーマについて調査・研究を行う。
専門分野は人的資源管理論・理論社会学。
著作に『罰ゲーム化する管理職』（集英社インターナショナル）、『リスキリングは経営課題』（光文社）、『早期退職時代のサバイバル術』（幻冬舎）、『残業学』（光文社）『転職学』（KADOKAWA）など多数。

- 14:40 トーク：「タニモク」とAI キャリア・カウンセリング
スピーカー：パーソルキャリア データアナリスト長谷川 智彦／三石 原士
- 15:10 質疑応答
- 15:20 「タニモク」導入検討への質問・相談会
- 16:00 アンケート・終了

■ **他人に目標をたててもらおうワークショップ「タニモク」とは** < <https://tani-moku.jp/> >

「タニモク」は、3 人ないし 4 人 1 組で、参加者同士で目標をたてあうワークショップです。他人に話を聞いてもらい、質問してもらい、自由に目標をたててもらう。その目標は自分の考えのワクを飛び越えた、新しい切り口を提供してくれます。パーソルキャリア内では、「タニモク」で目標をたてるだけに留まらず、目標支援コミュニティが立ち上がり、社員が自分の可能性を信じ、自分の意思でキャリアそして人生を選択する「キャリアオーナーシップ」を育むことを後押しする継続的な取り組みに発展しています。

さらに、社内での「タニモク」を用いた取り組みが高く評価され、「WORK DESIGN AWARD2021」「心理的安全性 AWARD2022」「HR's SDGs アワード『違いを力に』部門最優秀賞」と、外部のアワードを連続受賞しました。

■ **パーソルキャリア株式会社について** < <https://www.persol-career.co.jp/> >

パーソルキャリア株式会社は、－人々に「はたらく」を自分のものにする力を－をミッションとし、転職サービス「doda」やハイクラス転職サービス「doda X」を通じて人材紹介、求人広告、新卒採用支援などを提供しています。2022 年 5 月にはプロフェッショナル人材の総合活用支援サービス「HiPro」を立ち上げ、副業・フリーランス領域にも本格参入。グループの総力をあげて、これまで以上に個人の「はたらく」にフォーカスした社会価値の創出に努め、社会課題に正面から向き合い、すべての「はたらく」が笑顔につながる社会の実現を目指します。

当社のミッションについて :https://www.persol-career.co.jp/mission_value/